

現象に名前をつける

— 中国語の目的語を考える一視点 —

杉村博文

sugimura@osaka-gaidai.ac.jp

0



「動詞と目的語」国際シンポジウム、華中師範大學言語・言語教育研究センター
2005/11/12-13

1

動詞與賓語問題國際學術研討會

- 海内外學者聚會華中師大研討“動詞與賓語問題”
比較：*畢業華中師大；*見面王先生
- 擱這兒；吃食堂；鋤高粱……
- 吃飽了飯～*吃胖了肉
- 把你的自行車借我用用，我的車讓人給拔了氣門了。
- 他和另外四个痞子合夥偷了人家一頭牛，殺了吃了。

2

内容

1. はじめに：「靴下」も「シーツ」も「服」だ！
2. 中国語は「現象の命名」にVNを偏愛する。
3. 1 + 1 = 1
4. なぜVNか：Nの語彙的意味と文法的意味
5. VNの意味的開放性
6. VとNはどのように選ばれるか？
7. VNの語彙的性格と意味的開放性
8. まとめ

3

学生の困惑

- 第二天，她在盥洗室洗了一天衣裳，把積存的衣服、襪子、床單兒都洗了。（王蒙：青春萬歲）
- 「ソックスを洗う、ベッドのシーツを洗うが、どうして服を洗うなんですか！」
- ふく【服】着る物。〔狭義では、洋服を指す〕
- 【衣裳】〈口〉衣服。（現代漢語詞典）
- 洗 {衣裳} = 洗 {衣服、襪子、床單兒……}

4

奶奶的搓衣板

(2004-11-20)

→ 搓板兒

捶衣棒



湖南長沙的一群兒童好奇地觀看搓衣板、圓木盆等老式洗衣工具。

<http://www.zaobao.com/pictorial/pages2/washboard201104.html>

5

● “洗了一天衣服”における“洗衣服”は、高度に抽象化された行為を代表し、“洗衣机”（洗濯機）や“洗衣粉”（洗剤）の中の“洗衣”に相当する。このとき、“衣服”は広く“衣服”以外の紡績品を指すことが可能である。このような行為を現象と呼び、VNと記す。

● “洗了一件衣服”や“把積存的衣服都洗了”における“洗衣服”は、現象の具体的事例を代表し、“衣服”は“衣服”でしかありえない。

● 現象の命名に当たり、他の言語と比較した場合、中国語はVN形式を偏愛すると言える。Vは単音節動詞に限る。

6

事物の中の現象

中国語	日本語	英語
蘸水筆	硬筆	pen
訂書機	(音訳)	stapler
擴胸器/拉力器	(音訳)	expander
購物中心	(音訳)	shopping center
擊球員/跑壘員	打者/走者	batter / runner
卷筆刀	鉛筆削り	pencil sharpener

7



8

1 + 1 = 1

● VNは二つの成分からなる一つの概念である。

生人 ← (人) 出生。(現漢)

他1949年生人。

走人 ← (人) 离开, 走开。(現漢)

咱們走人, 不等他了。

● VN中のNは、独立した一個の概念あるいは一個の実体を代表しない。よって、①動詞を離れ独立して存在することができない；②代名詞で受けなおすことができない；③修飾を受けることが少ない；④動詞の前に出ることが少ない。

9

VN 举例

1. “泡茶館”，即長時間地在茶館里坐着。本地的“坐茶館”也含有時間較長的意思。
2. 他住在學校喫食堂。
3. 他在大學教書，教得出類拔萃。
4. 她天不亮就到窯臺喊嗓子，……
5. 如果輸了球，誰也不許哭鼻子；贏了球嘛，可以痛痛快快地哭。
6. 我老了，連路都走不動了。[比較：跑步；散步]

10

VN に対する従来の接近法

● 朱德熙(1982)は“曬太陽”を「太陽に照らせる(“讓太陽曬”)」と分析し、“曬”は使役義をもつと見なした。換言すれば、“太陽”を一種の受動者と見なした。

● “喫食堂”の“食堂”を、ある説は「場所の述題化」と見なし(在食堂喫=喫食堂)、ある説は近接性に基づく「“飯”のメトニミー」であると見なす(喫食堂的飯=喫食堂)。

● そこまで「格」的な説明が必要か？

● 述題化、メトニミーが実現する条件は？

11

袁毓林《汉语动词的配价研究》

- 情報の配置という角度から言うと、文の主語は通常、主題(topic)であり、述語は通常、主題に対する説明(comment)である。目的語は通常、説明における情報の焦点であるので、述題(rehme)と呼ぶことができよう。そこで、意味格の配置という角度から言うと、主格は通常、主語の位置を占め、そして無標の主題となる；対格及び周縁格は、主題化という文法操作を経て始めて主語の位置を占め、そして有標の主題となる。同じ道理で、対格は通常、目的語の位置を占め無標の述題となる；主格及び周縁格は、主題化という文法操作を経て始めて目的語の位置を占めることができ、有標の述題となる。(3.5.2)

● 基本形 S: Sub + mPrepNP + V + nObj ($0 \leq m, n \leq 2$)

● 派生形 S': Xi + S[...Yi...Yj...] + Xj

12

ベイカー『言語のレシピ』

動詞・目的語制約

- 動詞と組みあわされるときの最初の名詞句は動詞の目的語でなければならない。主語は目的語が組みあわされた後でなければ動詞と組みあわせることはできない。

- 動詞・目的語制約は普遍文法の一部となる資格がある。すべての言語に、多少形は変えても見られるからである。

- 目的語はどのように定義されるのか？目的語がカバーする意味役割の範囲はどこまでか？

13

要求；形式；基準

- 要求：現象に名前をつける。
- 形式：VN
- 基準：現象を最もよく象徴し得るものを以てVとNに当てる。VとNの間に、動作行為とその対象というような、格的発想に基づいた意味関係が存在する必要はない。現象にとってどれだけシンボリックであるか、それのみがVとNを選択する基準である。

14

なぜVNなのか

- 你胡說！ (でたらめを言うな！)
安静！別說話！ (静かに、黙って！)
- V_: 特定の対象を有する、具体的な行為を現す形式である。
- VN: ①Nを加えることで、対象の特定性、行為の具体性をキャンセルすることができる。
②VNはVとNの意味関係に関して極めて開放的であり、それが多様な現象をVN形式にコード化することを支えている。

15

VNの開放性

- 我們可以說“出太陽了”，也可以說“太陽出來了”。可要是把這兩句話的語序倒換一下，就都不能說了。如下：

出太陽了。 太陽出來了。

*太陽出了。 *出來太陽了。

把“出太陽”換成“下雨”，只有一種語序可以說。如下：

下雨了。 *雨下來了。

*雨下了。 *下來雨了。

把“太陽”換成“客人”，又是一種格局。如下：

來客人了。 *出來客人了。

客人來了。 客人出來了。

為什麼會有這種差別，很值得研究，有興趣的同志不妨試試。(呂叔湘，《中國語文》1989年第2期)

16

VNの開放性

- 菲力浦，給我寫信吧，寫明信片，用中國的明信片，我會想你的。(程璋：來自異國的孩子)
- 嚴守一……，手裏拿着呂桂花給他的兩毛錢，往老牛手裏遞。老牛接過錢：“往哪兒打呀？”嚴守一：“長治三礦，我打三礦！”(劉震雲：手機)
- 服務員都很年輕，工作非常認真。她們會說英語和法語，古波和帕蘭卡跟她們說漢語，她們很高興。(實用漢語課本I)
- 第二天早上六點，小林照例爬起來，到公家副食店前排隊買豆腐。……清早老婆上班，小林照常出去排豆腐。(劉震雲：一地雞毛)

17



五言古詩
鋤禾日當午
汗滴禾下土
誰知盤中餐
粒粒皆辛苦

鋤：②用鋤頭鬆土除草。
鋤地：鋤了一塊地
鋤草：鋤了一棵草
鋤高粱：*鋤了一棵高粱
クワする：畑〔草；作物〕

練習問題

- 要求：父親が、扇風機（“電扇”）から吹きつけられる人工の風に自らの意志であたり涼をとっている。この情景“爸爸讓電扇把風吹到自己身上”を、“爸爸在……”の「……」部に動詞・名詞各1語を加えて表現しなさい。
- 結果：爸爸在吹電扇。
- 同型：扇扇子，烤火，吹風，曬太陽。
道具←Nの意味分類→？



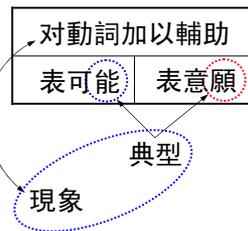
跳台滑雪

練習問題



冰上溜石
擲冰壺
冰壺比賽

“助動詞”と“能願動詞”



- 現象文
→存現句
- 事務職の俸給
→薪水
- 取るに足らぬもの
→雞毛蒜皮
- 構ってくれる人がいない
→姥姥不疼舅舅不愛的
- 明（会意文字）
→日+月

“能願動詞”と“曬太陽”

留在病房照料病人		人在陽光下吸收光和熱	
陪	床	曬	太陽

$$P = V + N$$

P = 現象
V = 最もシンボリックな動詞
N = 最もシンボリックな名詞

VNに見られる形象性

- 雪ダルマを作る（積む+雪ダルマ）
有一年冬天，她堆了个雪人，雪人堆得特别美，特别美！
- 物を売って金にする（売る+金）
这台笔记本兒能賣多少錢？
- 豚を飼う（餌をやる+豚）；布を買う（裂く+布）
那年，程水成的家裏喂了一頭猪，年底賣了錢，他先撕了几尺布給王冬梅做了一身新衣服。
- ものを外に出す（外に+掴む+物）
“……。這是你媽媽托我給你買的禮物，都是你最愛愛的。”薄護士說着，從提包裏往外抓禮品，……

● 日常的に観察され、命名する価値を認められた行為のみが現象として抽象化される。

1. 寫毛筆～*寫**粉**筆 (→寫黑板)
2. 教小學；教中學；教大學；教私塾～***教**學校
cf. teach school (美) = 當老師。
3. 哭鼻子～***笑**眼睛
4. 喫食堂～***喫**餐車
5. 她給孩子扇扇子～*她給**炉**子扇扇子
老頭兒曬太陽～***麦**子曬太陽

24

なぜ“*來狼了”と言わない

- “跑過來一隻狼”（狼が一匹走ってきた）とは言っても“來狼了”とは言わない。これは文法の問題ではなく、ただ単に、当該の社会において、“來狼”が命名に値する価値をもつ行為ではないからにすぎない。
- 真正的**蒙古馬**都是潔癖，必飲清潔水，喜食新鮮草……。若是**來了狼**，母馬護衛住子女，公馬與天敵拼死搏鬥。（謝友鄞：馬嘶・秋訴）

25

まとめ

● 現象と事例が区別されなければならない。

- 來客人了～*來狼了
～ 突然后面跑来一只狼。
來車了～*來摩托车了
～ 突然后面驶来一辆摩托车。

● 中国語の目的語に関する問題を論じるに当たり、もしこの両者を区別しなければ、一つの形式が極めて多様な事象を代表することになり、状況は複雑化し、收拾がつかなくなる。

26

まとめ

- “洗了一件衣服”（服を一着洗った）、“把積存的衣服都洗了”（たまっていた服をみんな洗った）のような表現レベルにおいては、VとNは独立しており、それぞれ具体的な動作行為と具体的な事物を代表する（1+1=2）。よって、表現上の要請があれば、NはVの支配を離れ、さまざまな形で現れる。ときには、Vが現れないことさえありえる。このような条件下にあってこそ、Nは名実ともにVと拮抗しうる目的語となり、意味的な角度から分類することも可能で、意義のあるものとなろう。

27

参考文献

- 朱德熙(1982):《语法讲义》,商务印书馆,1982,北京。
邢福义(1991):《汉语里宾语代入现象之考察》,《世界汉语教学》2000年第2期。
袁毓林(1998):《汉语动词的配价研究》,江西教育出版社。
任 鹰(2000):《现代汉语非受事宾语研究》,社会科学文献出版社。
王纯洁(2000):《汉语动宾结构的理解因素》,《世界汉语教学》2000年第3期。
梁宁建(2003):《当代认知心理学》,上海教育出版社。
张云秋(2004):《现代汉语受事宾语研究》,学林出版社。
杉村博文(2005):《从功能主义的角度论现代汉语的话题化》,《勤耘学刊》语言卷2005年第1期。
相原茂(1985):《“亲嘴”の“嘴”は誰のもの?》,《明治大学教養論集》176。
杉村博文(1985):《道具目的語の形成》,《中国語学》第232号。
松村一登(1993):《「格」と認識》,月刊《言語》1993年第10期,大修館書店。
杉村博文(1999):《目的語の意味》,《中国語》1999年第7期,内山書店。
杉村博文(2002):《辞書になくても……》,《中国語》2002年第8期,内山書店。
鈴木慶夏(2002):《中国語における文法形式としての対称形式》(大阪外国語大学博士論文)
Mark C. Baker(2001):《The Atoms of Language》(邦訳《言語のレンビ》,岩波書店,2003)

28